

## 12 デザインシンキング研修

【合同研修】

～ 最適な解決法を見出す力を養う ～

目的	真の課題に対応する解決策を自由な発想を持って企画・立案し、ブラッシュアップを繰り返すことにより最適な解決法を見出す「デザイン思考法（デザインシンキング）」の基本を学ぶ。		
内容	デザイン思考とは何かを理解するとともに、デザイン思考による課題解決のプロセスをグループワークを通じて実践的に学ぶ。		
実施年月日	第1組：令和7年 8月19日（火） 第2組：令和7年 8月20日（水）	定員	各組 36名（市町村職員12名 県職員24名）
対象者	（市町村） 採用2年目～係長等未満の職員 （県） 中堅職員キャリアアップ研修対象者で受講を希望する職員、係長級キャリアアップ研修対象者で受講を希望する職員		
実施場所	大分県自治人材育成センター		
推薦期限	令和7年7月18日（金）	《第8回》	経費内訳 内訳表1
指定ホテル	—	その他留意事項	—
研修講師 （プロフィール）	【九州大学大学院 芸術工学研究院 ストラジックデザイン部門 教授 平井 康之（ひらい やすゆき）氏】 1961年生まれ。 京都市立芸術大学卒業後、ココヨ株式会社にデザイナーとして勤務。 在職中の1990～1992年に英国のロイヤル・カレッジ・オブ・アート（RCA）に留学。 マスターを取得し帰国後、アメリカのデザインコンサルタント会社IDEOに4年間勤務。 九州芸術工科大学（現・九州大学）准教授を経て現職。  インクルーシブデザインとデザイン思考を教え、同時にさまざまな企業のコンサルタントや共同プロジェクトにおいてインクルーシブデザインを実践・研究している。		
受講者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>・苦手分野だったが正しい手順で行えば進められることを学んだ。</li> <li>・グループワークが多く、自分で考える時間も沢山あったのでただ話を聞くよりも身についたように思う。</li> <li>・自由な発想を元に企画・立案、ブラッシュアップを繰り返すことで、最適な解決法を見出す訓練をすることができた。</li> <li>・他市町村の職員の方々と意見を出し合う機会はほとんどないので、今後の自分にとって仕事をしていく上で貴重な経験となった。</li> </ul>		
備考			

時間割									
	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
	8:50	20	30					15	
1日目	受付	オリエンテーション	◎ オリエンテーション 概要説明、自己紹介（全員） 1 レクチャー①：デザイン思考とは 2 ウォーミングアップ① 3 レクチャー②：デザイン思考のプロセス 4 疑似ユーザーヒアリング +グループビング 課題拡散～課題収束	昼食		5 疑似ユーザーヒアリング +グループビング 課題収束～最重要課題発見 6 サービスマッピング～HMV 7 ウォーミングアップ② 8 アイデア拡散 9 アイデア収束～プレゼンまとめ 10 プレゼンテーション		閉講	

※上記内容は、研修実施時に変更されることがありますので、予めご了承ください。